



総合病院
山口赤十字病院

医師臨床研修案内

資質を磨く！

あなたの資質、磨きます

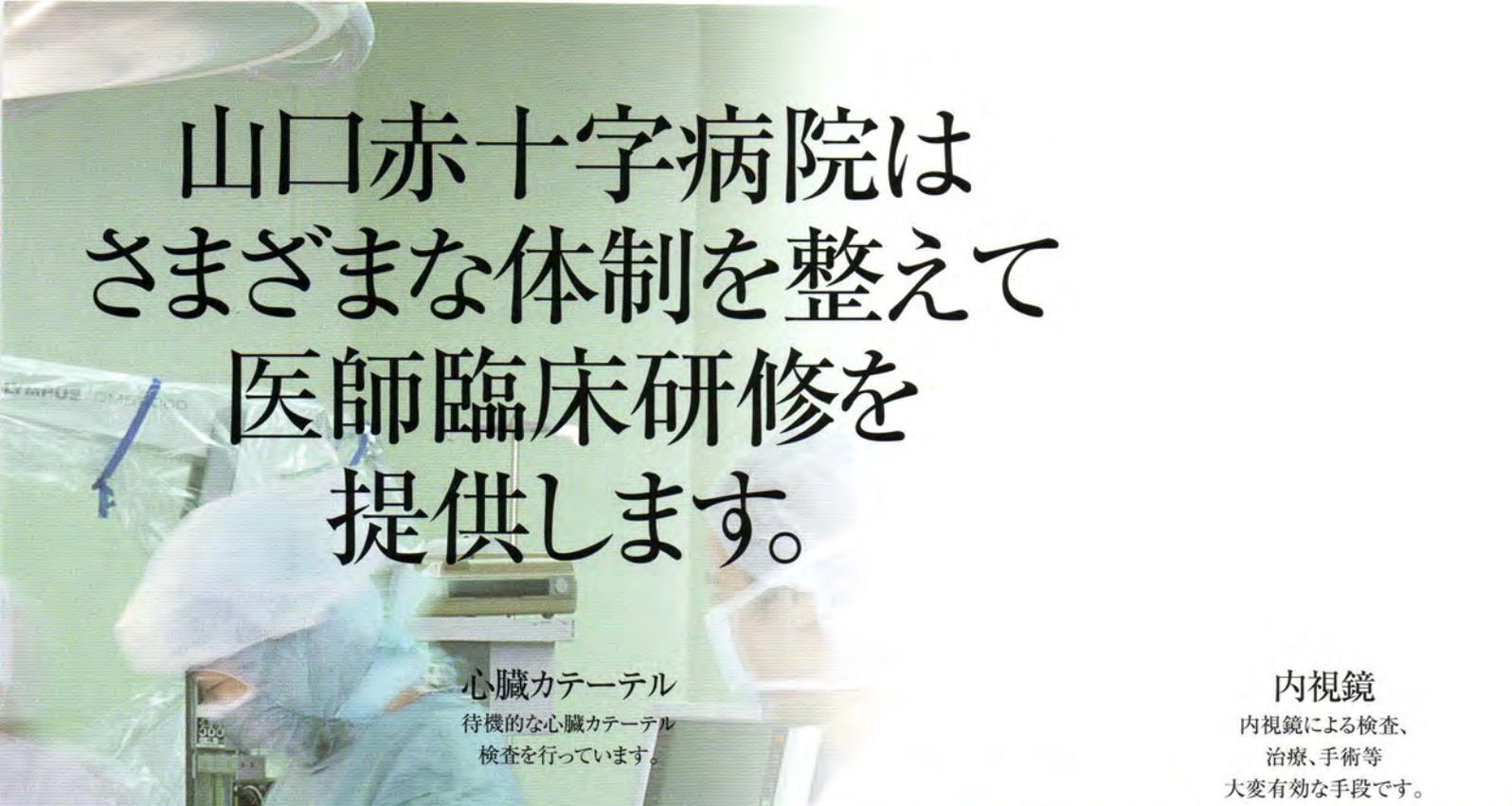
臨床研修医師
募集

総合病院山口赤十字病院

〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53番地1 TEL.083(923)0111 FAX.083(925)1474

▽
<http://www.yamaguchi-redcross.jp/>
応募受付中!

山口赤十字病院は さまざまな体制を整えて 医師臨床研修を 提供します。



心臓カテーテル
待機的な心臓カテーテル
検査を行っています。

内視鏡
内視鏡による検査、
治療、手術等
大変有効な手段です。



手術室
難しい手術をこなす。
手術室は緊張の
連続です。

看護師の横顔
患者さまの安全を守る
看護師のまなざしは
真剣そのものです。

Clinical Training

臨床研修目標

- 1 医師としての倫理を培う
- 2 プライマリ・ケアに対応できる知識、技能を習得する
- 3 救急患者に対応できる初期診療を習得する
- 4 治療計画や職種としてのチーム医療を理解する
- 5 患者・家族への説明、同意の必要性を理解する
- 6 医療内容を正しく記録する
- 7 疾病の予防、健康管理、リハビリテーションについて理解し、基本的医療計画が立案できる
- 8 保険医療制度を正しく理解する
- 9 災害救護の初期活動を理解する

研修医の処遇

身分／研修医(常勤嘱託医)
給与／一年次 310,000円(税込み)
二年次 320,000円(税込み)
賞与／一年次、二年次共通
夏200,000円 冬300,000円
(夏、冬共に税込み)
有給休暇／一年次 10日、二年次 11日
夏季休暇 3日
時間外手当／有り
当直／月4回
研修医の宿舎／有り(無い場合は当院
規定による)
研修医控室／有り
社会保険／
公的医療保険：健康保険(協会けんぽ)
公的年金保険：厚生年金
労働者災害補償保険法の適用：有り
雇用保険：有り

Medical Care **1**

救急医療

二次救急病院に指定されています。救急指定日には、内科系、外科系の医師が待機しており、重症の方や救命処置が必要な方が搬入されます。



Medical Care **3**

緩和ケア病棟

医療チームで患者カンファレンスを行っています。患者さまやご家族にとっての大切な時間を、安らかに過ごしていただけるような環境づくりに努めています。



Medical Care **6**

在宅緩和ケア支援センター

在宅療養に関する相談や在宅緩和ケア等の普及を行う拠点として「山口市在宅緩和ケア支援センター」を設置しています。



Medical Care **2**

外来診療

地域中核病院として、入院治療を必要とする方、診療所や他医療機関から紹介の方、高度の医療機器による診療を必要とする方などに医療を提供しています。



Medical Care **4**

インフォームドコンセント

説明を患者さまに十分に理解し、納得し、同意していただく。患者さまの立場に立った医療を進めていくため、インフォームドコンセントを実践しています。



Medical Care **5**

週1回、モーニングカンファレンスを実施しています。各診療科の指導医より、幅広い内容で研修を受けることができ、研修医から指導医へ気軽に質問できる環境となっています。



医療福祉ネットワークの中核病院、がん診療連携拠点病院として、院内だけでなく、広く地域の人々にケアを提供して、地域に開かれた医療を実現しています。

Medical Care

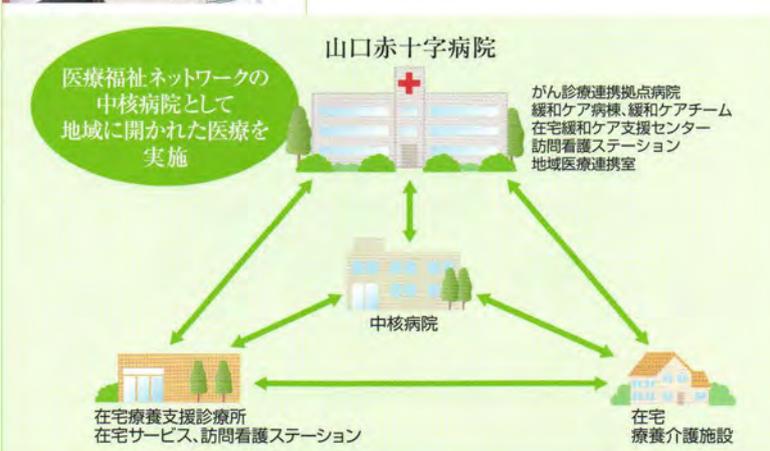
NICUと産婦人科の連携で赤ちゃんにやさしい病院として地域からも信頼をいただいています。



Medical Care **7**

訪問看護ステーション

在宅ホスピスに力を注いでいます。多くの人とチームを組み、利用者やご家族が納得できる在宅での生活を支援します。



資質を磨く 臨床研修 プログラム

内科、外科、麻酔部門をはじめ
多岐に渡る分野で専門的な指導医のもと
と初期研修として診断・技術の習得が
出来るよう体制を整えています。

ローテイト法

必須科目

内科(消化器・呼吸器・糖尿病・膠原病・腎臓・神経内科・循環器内科・緩和ケア)、救急部門、地域医療

選択必須科目

外科、麻酔科、産婦人科、小児科、精神科

選択診療科

内科、神経内科、循環器内科、緩和ケア科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科
地域医療、地域保健

専門医(認定医)教育病院などの指定

内科

日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本消化器病学会認定施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本腎臓学会研修施設
日本リウマチ学会教育施設
日本呼吸器学会認定施設

循環器内科

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

神経内科

日本神経学会専門医制度准教育施設

緩和ケア科

日本緩和医療学会認定研修施設
日本医療機能評価機構付加機能(緩和ケア機能)認定証

小児科

日本周産期・新生児医学会周産期(新生児)専門医暫定研修施設(指定区分/指定研修施設)
日本小児科学会専門医制度研修施設
日本小児循環器学会日本小児循環器専門医研修施設群認定証
日本感染症学会連携研修施設

外科

日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本乳癌学会認定施設

整形外科

日本整形外科学会専門医制度研修施設

脳神経外科

日本脳神経外科学会専門医訓練施設

皮膚科

日本皮膚科学会認定専門医研修施設

泌尿器科

日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
日本透析医学会認定施設

産婦人科

日本産科婦人科学会専門医制度卒業後研修指導施設
特定非営利活動法人
婦人科悪性腫瘍化学療法研究機構登録参加施設
日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医暫定研修施設(指定区分/基幹研修施設)
日本超音波医学会認定超音波専門医制度研修施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設

眼科

日本眼科学会専門医制度研修施設

耳鼻咽喉科

日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設

放射線科

日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関

麻酔科

日本麻酔科学会麻酔科認定病院

研修ローテーションプログラム

1. 従来どおりの研修プログラム

1年目

内科	外科	救急部門	産婦人科	小児科	精神科	地域医療	選択診療科
6ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	8ヶ月

※選択必須科目:外科、麻酔科、産婦人科、小児科、精神科
※選択診療科:研修医の将来専攻したい科

2. 2年目に将来専攻する診療科で研修を行う研修プログラム

1年目

内科	救急部門	選択必須科目	地域医療	選択診療科
6ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	1ヶ月	11ヶ月

※選択必須科目:外科、麻酔科、産婦人科、小児科、精神科
※選択診療科:研修医の将来専攻したい科

1. 研修プログラムは研修医と面接し柔軟に対応し、プログラムを編成する。
2. 内科6月、救急部門3月は1年目に必須として組み込む。救急は救急外来に属し、内科系、外科系、小児科それぞれ医師の指導を受ける。
3. 外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科から選択必須として2科目は選択しなければならない。研修期間は3月以上が望ましい。
4. 内科系は一般内科、消化器、循環器、呼吸器、腎臓、膠原病、内分泌代謝、神経、緩和ケア、放射線科などの指導医のもとで研修可能である。外科系は外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻科、眼科の各診療科での研修可能である。
5. 内科系、外科系、小児科等各科を研修中はその科の救急患者に対応して指導医のもと、積極的に研修を行う。
6. 将来専門とする診療科を中心としたプログラムを作成できる。
7. 地域医療は2年目に協力施設で1月上行。地域医療については、病院、診療所、訪問看護ステーションで行う。また、地域保健については、山口健康福祉センター環境保健所、血液センターで行う。
8. 精神科は仁保病院及び精神科外来診療にて研修を行う。

臨床研修プログラム参加施設

総合病院山口赤十字病院	基幹型臨床研修病院
山口大学医学部附属病院	協力型臨床研修病院
医療法人仁保病院	協力型臨床研修病院
医療生活協同組合健文会宇部協立病院	協力型臨床研修病院
萩市国民健康保険川上診療所	臨床研修協力施設
周防大島町立大島病院	臨床研修協力施設
周防大島町立橘病院	臨床研修協力施設
周防大島町立東和病院	臨床研修協力施設
柳井市立平群診療所	臨床研修協力施設
山口赤十字訪問看護ステーション	臨床研修協力施設
小野田赤十字病院	臨床研修協力施設
山口県山口環境保健所	臨床研修協力施設
山口県赤十字血液センター	臨床研修協力施設

プログラムの目的と特長

総合病院山口赤十字病院を基幹型とし、臨床研修協力病院、施設を中心に、説明と同意に基づく、良質で適正な医療が提供でき、医療の質の向上と安全管理に努力して地域住民から信頼される医療ができるように地域医療、プライマリ・ケアが必要とされる、保健、医療、福祉における基本的な臨床能力を身に付けることを目標とする。更にプライマリ・ケアの場面で実践可能な知識の集積と確実な技術の習得と同時に、医師としての倫理、コミュニケーション能力、インフォームド・コンセント能力を培って



くことも重要である。これらの基礎となるのが臨床研修期間であり、診療に関する基本的な事柄を習得させることを最大の指針とする。

ICLSコースを実施

救急救命士のご協力を頂きながら、院内医療従事者と山口市近郊の医療従事者の方に、定期的にICLSコースを開催しています。当院には、公式ICLSインストラクター11名と県内でも多数の公式インストラクターが在籍しています。

ICLS訓練風景





山口赤十字病院

Yamaguchi Red Cross Hospital

わたしたちは、地域の皆様に
あたたかな信頼のおける医療を
提供します。

山口赤十字病院
案内図

南病棟

7F 栄養課・栄養指導室

6F 内科病棟

5F 内科病棟

4F 外科病棟

3F 回復期リハビリテーション病棟

2F 小児科・耳鼻咽喉科・皮膚科・歯科口腔外科・麻酔科・中央検査室・中央材料室・リハビリテーションセンター・用度課

1F 内科・精神科・外科・乳腺外科・整形外科・泌尿器科・脳神経外科・放射線科・X線室・救急処置室・中央処置室・化学療法室・薬剤部・内視鏡室・超音波室・院外処方FAX

新東病棟

8F 緩和ケア病棟

7F 耳鼻咽喉科・眼科・小児病棟

6F 内科・歯科・婦人科・皮膚科病棟

5F 脳神経外科・泌尿器科・放射線科病棟

4F 整形外科病棟

3F 産科・NICU病棟

2F 中央手術室

1F 総合受付・案内・社会事業課・健康管理室・医事課・訪問看護ステーション・緩和ケア科・眼科・循環器内科・産婦人科・生理機能検査室・地域医療連携室・療養相談・指導室・山口市在宅緩和ケア支援センター

BF 中央監視室・剖検室

ライナック棟

アンギオ室・心カテ室

ライナック室・CT室1,2

山口赤十字病院 病院概要

敷地面積及び建物面積

敷地面積 32,198.34㎡
建物面積 38,084.75㎡

病床数 475床

(NICU15床、緩和ケア25床、回復期リハビリテーション35床を含む)

標榜診療科及び特殊診療科

内科
消化器科
循環器内科
精神科
小児科
神経内科
外科
乳腺外科
整形外科
脳神経外科
皮膚科
泌尿器科
産婦人科
眼科
耳鼻咽喉科
気管食道科
放射線科
歯科口腔外科
麻酔科
リハビリテーション科
(緩和ケア科)

付帯事業

訪問看護ステーション

災害拠点病院

小児救急医療拠点病院

がん診療連携拠点病院



春 サビエル公園から日赤を望む



夏 鶴舞



秋 五重塔から日赤を望む



冬/SLやまぐち月の雪景色



総合病院山口赤十字病院

〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53番地1
TEL.083(923)0111 FAX.083(925)1474
ホームページ<http://www.yamaguchi-redcross.jp/>



Yamaguchi
Red Cross Hospital

【交通機関】

- JR山陽新幹線新山口駅からタクシーで約30分
- JR山陽本線新山口駅から防長バス(車庫行き)で約40分 日赤前バス
 停下車 徒歩1分
- JR山口線新山口駅—21分—山口駅—3分—上山口駅下車 徒歩3分
- 山口宇部空港から路線バス約73分で山口駅 タクシーで約15分
- 中国自動車道山口I.C.から国道262号、県道204号宮野大蔵線(看板有り)で15分